

Information

気象キャスターネットワークでは、熱中症情報や乾燥情報など生活に役立つ情報を発信しています。

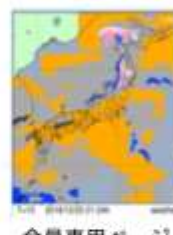
熱中症予防情報（大塚製薬株式会社協働）では、暑さ指数（WBGT）を使い、気温だけでなく湿度などを加味した熱中症の危険度を予測しています。スマートフォン向けページではGPS機能で現在地の暑さ指数を手軽に表示できる形となっています。

生活乾燥情報（大塚製薬株式会社協働）では、暖房した室内の乾燥度が分かる室内乾燥指数（IDI）を予測しています。

春には独自の「さくら開花予想」を発表しています。また会員の皆様にお役立ていただける気象情報閲覧ページも開設しています。



熱中症予防情報（大塚製薬株式会社協働）



会員専用ページ
MSMガイド



生活乾燥情報
（大塚製薬株式会社協働）



さくら開花予想

総会員数 **244名**

正会員 117名
一般会員 115名

学生会員 12名
賛助会員 2社
(2022年12月31日現在)

みなさまのご支援をお待ちしております

会員募集

気象キャスターネットワーク（WCN）は、「気象・環境・防災」をテーマに、全国の気象キャスターや気象予報士、気象や環境に関心のある方が集まり、啓発活動を行っています。

あなたも地球環境のメッセンジャーとして、WCNの活動に参加してみませんか？気象キャスターの方、気象キャスターを目指している方、気象の仕事に関心のある方、気象や環境の知識を増やしたい方のご参加をお待ちしております。

<https://www.weathercaster.jp/about/enter/>

講演のお問い合わせ

気象や防災・環境に関する様々なテーマで講演致します。一般の方々向けだけではなく、企業研修などにも対応致します。また短時間で端的に天気予報を伝える必要がある、気象キャスターならではのプレゼンテーションのノウハウや話し方などに関する講演・研修も承りますので、ぜひ一度お問い合わせください。

<https://www.weathercaster.jp/general/kouen/>

理事

井田寛子 渡部圭吾
岩永哲 齊田季実治 鈴木智恵 寺川奈津美
名倉直美 奈良岡希実子 波田健一
登内道彦（監事）

事務局スタッフ

水越祐一 名倉直美 杉村友希 中野沙織

NPO法人気象キャスターネットワーク
〒110-0002

東京都台東区上野桜木1-14-21
高遠レジデンス上野桜木202号

TEL 03-5832-9401

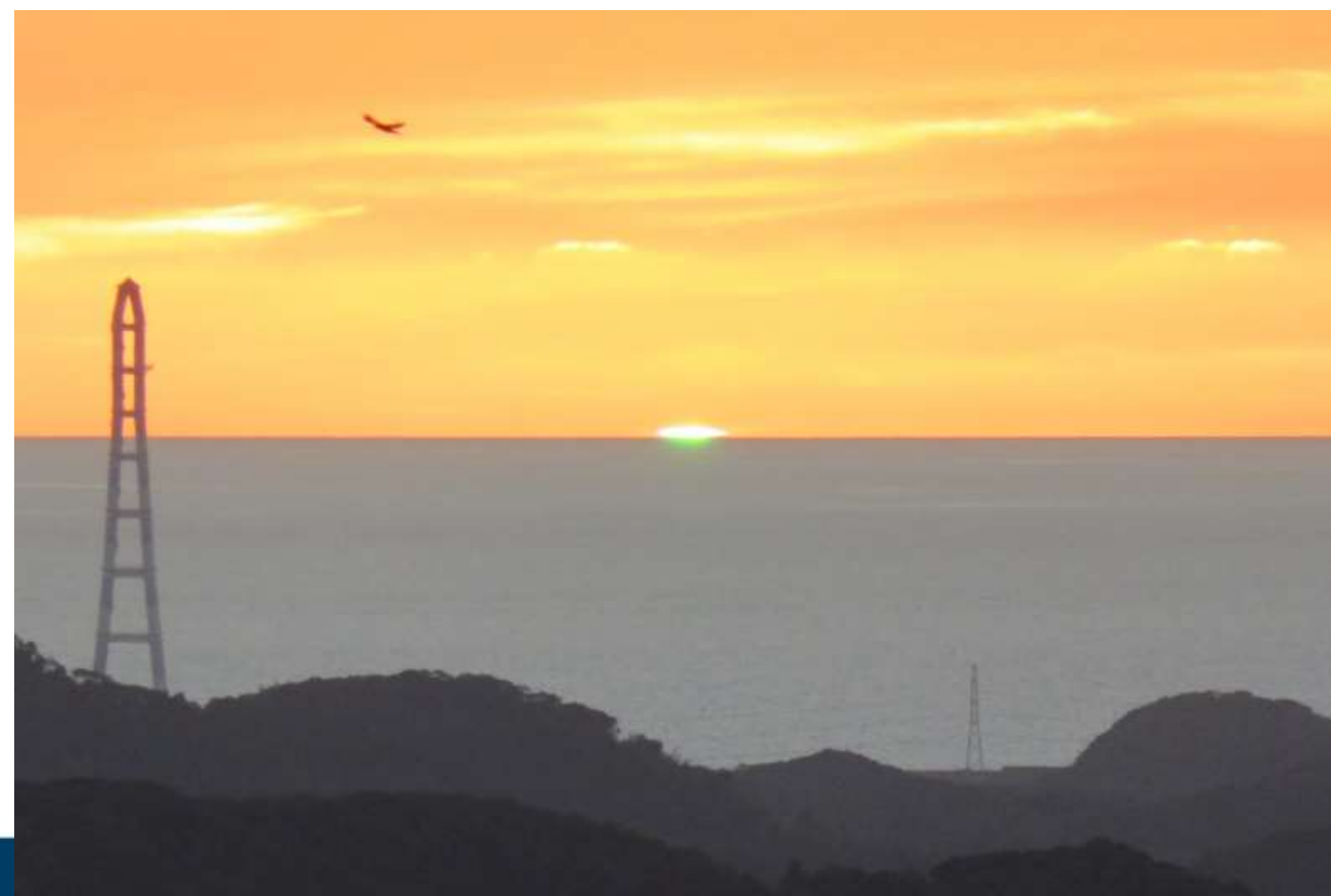
FAX 03-5832-9402

MAIL wcn-info@weathercaster.jp

2022

活動報告書

ACTIVITY REPORT



グリーンフラッシュ
写真提供：今村聡さん（正会員）

出前授業

講演・イベント

河川防災 小学校出前授業（河川基金）

実施地域：全国各地 実施回数：11回（11）

大雨や河川防災に特化した出前授業。雲を作る実験のほか、マイタイムラインを用いて普段から災害に備えることの大切さを学びます。

地球温暖化 小学校・中学校出前授業

実施地域：全国各地 実施回数：5回（0）

IPCCの最新評価報告書を用いて地球温暖化について学びます。日常生活から排出される二酸化炭素が地球に与える影響について学びます。

気象予報士の仕事 小学校・中学校出前授業

実施地域：全国各地 実施回数：3回（0）

昨年度よりスタートしたキャリア学習に特化した授業。気象予報士・キャスターの仕事について紹介する各講師完全オリジナル授業。

地球温暖化 小学校・中学校出前授業（足立区委託）

実施地域：東京都足立区 実施回数：14回（13）

地球温暖化によって増加しつつある大雨について実験を通して分かりやすく伝える足立区オリジナル授業。

台東区学びのキャンパスプランニング（台東区委託）

実施地域：東京都台東区 実施回数：10回（8）

台東区教育委員会「学びのキャンパスプランニング事業」

小・中学校、保育園にて夢を語る授業や地球温暖化・防災・熱中症などについて学ぶオリジナル授業。

かながわ環境教室

実施地域：神奈川県 実施回数：1回（3）

地球温暖化についての最新情報について学び、普段どれだけエネルギーを使っているか体験を交えながら学びます。

横浜市環境教育出前講座

実施地域：神奈川県横浜市 実施回数：1回（1）

地球温暖化によって増加する例年大雨などの気象災害に備えるため、マイタイムラインを作成するオリジナル授業。

自主出前授業

実施地域：全国各地 実施回数：11回（15）

各講師によるオリジナル授業。地球温暖化についてや防災、講師の普段の仕事についてなど、授業内容は多岐にわたります。

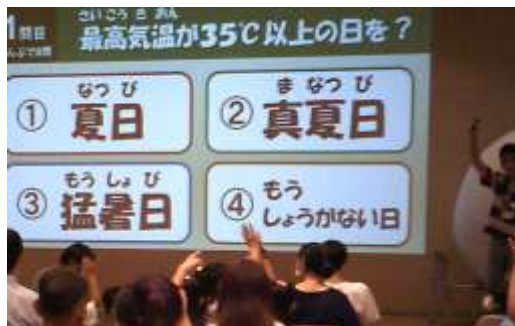
その他出前授業

実施地域：全国各地 実施回数：2回（2）



楽しく学ぼう！お天気実験教室 in 熱海（河川基金）

2021年に発生した熱海の土石流災害から1年が経ち、復興に向けて歩んでいる熱海を応援するボランティアイベントです。



身近な気象用語を取り上げて楽しいクイズで会場を盛り上げます。

宇宙天気ってなあに？

2022年12月10日（土）、新丸子こども文化センターにて「宇宙天気ってなあに？」を開催しました。

まずは地球の天気について、当会理事長の井田寛子がクイズを交えて楽しく学びました。

次に宇宙の天気について、一般社団法人スペースウェザー協会の上泉義朗さんが太陽やオーロラなどの綺麗な画像を使って宇宙の不思議についてわかりやすく説明していただきました。



地球天気のコーナー。子どもたちを飽きさせないクイズで楽しく天気について学べます。



竜巻実験装置を体験中。手回し発電機を使って竜巻の渦を体感できます。



ダジックアースで地球全体の雲の動きをシュミレーション。普段は見ることのあまりない世界の雲の様子をリアルに見ることができます。

宇宙天気は、まだ馴染みのない内容で小学生にとっては難しい部分もあったかと思いますが頑張ってついてきてくれたように感じました。

最後に、紫外線を浴びると色が変わるビーズを使用し、ストラップを作りました。

質問コーナーでは、保護者の方から宇宙天気についての質問が相次ぎ関心が高い話題であることを実感しました。

これからも宇宙天気と地球天気をコラボしたイベントを実施していきたいと考えております。



宇宙天気のコーナー。難解な内容にも関わらず、子どもたちや保護者の関心が高く質問コーナーが盛り上がりしました。



地球天気のコーナーではイラストやクイズで楽しく天気を解説。



宇宙天気は難しかったようですが、アンケートではもっと知りたいとの声も。

※実施数2022年1月～12月、（ ）内は2022年4月～2023年3月

施設見学会

2022年は、水資源機構と気象庁にご協力いただき、通常では立ち入ることのできないダムや東京アメダスの設備を見学させていただくことができました。

下久保ダム見学会



←下久保ダムの美しい湖面

↓巡視船からの景色にシャッターがとまらない見学者



湖面から見上げる水門



←近くから見るダムは迫力満点



↑巡視船を背景に見学者の皆さんと ↓湖面からの景色



↑ボリューム満点の「ダムカレー」

雲一つない快晴で彩度が高い青空が広がりダム見学日和でした。ダムの巡視船に乗ったり、ダムの堤内に入ったり、ダムを上からみたり、ダムを下から見上げてみたり、様々な角度からダムを見て学びました。ダムを監視したり水量を調節したりしてくれる人がいるおかげで、私たちは綺麗な水を当たり前のように使用することができているということを実感しました。また、大雨のときに下流に住む人々の命を守るための動きも学ぶことができました。気象情報がダムの水量の調節に大きく左右することも知り、より一層正しい気象情報を届けられるような気象キャスターになりたいと思いました。

熊谷 琴葉さん（学生会員）

早明浦ダム見学会

去年は過去最長の取水制限が行われた早明浦ダム、見学時は貯水率100%で、カヌーも体験させていただきました。澄んだダム湖と絶景に感動した一方で、巨大な堤体には、

幾度の渇水や大雨を乗り越えた貫禄が感じられ、四国の水を支えているんだという偉大さを実感できました。

今村 涼子さん（正会員）



阿木川ダム見学会

街の日常の風景の中にダムがあり、その施設から見える街を自然災害から守り水の使われ方に思いを巡らす運営管理スタッフがあり、多様な思いを背負いながら業務に関

わっておられました。以前訪れた浦山ダムも同様で、人々へのインタープリテーションする難しさを考えさせられました。

岡 有一さん（正会員）



↑熱烈的な歓迎をしていただきました

東京アメダス見学会



←日射計と日照計
→霜を観測するタイヤ



東京管区気象台のご協力のもと、東京アメダスの施設見学会を実施しました。最初に、露場の中に入り、気象防災部の小林様より、温度計、湿度計、雨量計、感雨器、積雪計

の計測についてご説明いただきました。その後、科学技術館屋上に移動し、普段は入れない屋上に登り、日照計と風向風速計についてお話しされました。

名倉 直美さん（正会員）



→積雪計
←転倒ます型雨量計



オンライン

オンライン勉強会

- | | |
|--|---|
| 1月
29日
宇宙天気キャスターが活躍する未来
～地上から宇宙まで
シームレス天気予報を目指そう～
講師：ABLab宇宙天気プロジェクトマネージャ
宇宙天気ユーザー協議会アウトリーチ
分科会長 齊田 季実治さん | 6月
12日
熱海土石流の状況と
ハザードマップの見る上での留意点
講師：静岡大学 防災総合センター
教授 牛山 素行さん |
| 3月
5日
地球温暖化により「大気の流れ」由来の
「経験したことのない大雨」が増える
講師：筑波大学生命環境系 助教
釜江 陽一さん | 25日
①ダム防災操作と異常洪水に備えた
治水機能強化の動き、H30.7豪雨事例
②濁水を乗り切る水インフラの力
（利根川H28夏濁水）・WCNとの連携事例
③ダム情報の見方・YouTube情報の紹介など
講師：独立行政法人水資源機構 |
| 4月
23日
WCN気象情報ページ説明会
（初めての方向け）
講師：藤富 郷さん | 9月
7日
流域治水意見交換会
講師：国土交通省関東地方整備局 |
| 5月
14日
熱中症の最新事情
講師：中央大学 松本 孝朗さん | 10月
2日
①6月の早い猛暑について
②8月上旬の大雨について
講師：気象庁
①気候情報課 予報官 前田修さん
②予報課 予報官 中村直治さん |
| 29日
PM2.5による気候変動の基礎と
トンガ火山噴火による気候変動の考察
講師：九州大学応用力学研究所
主幹教授 竹村 俊彦さん | 11月
5日
トンガの大規模噴火が引き起こした
特殊な大気波動「ベケリス波」を発見
講師：国立研究開発法人 海洋研究開発機構
地球環境部門環境変動予測研究センター
渡辺 真吾さん |
| | 12月
3日
中国地方災害情報報道研究会
講師：広島地方気象台
中国地方整備局河川部 |

Youtubeチャンネル絶賛稼働中！



会員の皆様にご協力いただき、
コンテンツがさらにパワーアップ！
皆様に役立つ情報を今後も発信してい
きます！
この機会にぜひチャンネル登録を！

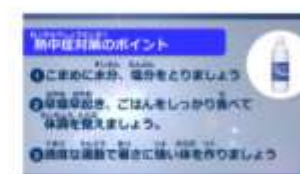


当会のYouTubeチャンネルはこちら！→
チャンネル登録高評価よろしくお願いします！



PICK UP!

熱中症対策の動画を毎年配信しています。
（協力：大塚製薬株式会社）



オンライン講座 2022年は、オンラインにて楽しく天気を学べる講座を2回開催しました。

オンラインでの講座を企画したのは初めてだったのですが、Zoomの投票機能を使用してクイズの結果を共有したり、
今いる場所の天気を聞いて違いに気づいてもらったり、オンラインならではの良さを感じる事ができました。
アンケートで貴重な意見を伺うことが出来たので、今後もブラッシュアップしながら開催できればと考えております。



8月21日実施の小学生向け講座。身近な天気の不思議につ
いて、クイズを交えて楽しく学んだ後、オリジナルの雲図
鑑を作成。



←参加者には表彰状を進呈



9月23日実施の未就学児向け講座ではクイズを交
えて天気について学び、紫外線ビーズを使ってス
トラップを作成。